



1月 14日

『つなぐ、守の舎』整備事業 起工式



起工式後には、新庁舎の基本設計者で、新国立競技場の設計に携わるなどさまざまな設計を手掛けた隈研吾さんによる講演会が開催され、木を活用し、自然の風通しを良くする、古来の日本建築にあつた考え方で新庁舎を設計した。昔の知恵は未来の知恵であり、これからの時代にふさわしい開かれた庁舎をという思いを込めたこと話していました。

市民に優しい、安全・安心な新庁舎
令和5年9月の新庁舎の暫定供用開始に向けて、起工式が行われ、市議会議長や自治連合会長など関係者約80人が参列されました。
新庁舎は災害時の中核拠点として、建築基準法に基づき耐震性能の1.5倍をさらに15%上回り、十分な耐震性能を有し、電気・都市ガス・プロパンガスを最適に組み合わせ、災害時にも必要なサービスを的確に提供できるよう設備についても強靱性を備えています。
また、市民の皆さまの利用の多い窓口を1・2階に集約化し、市役所にお越しいただくとワンストップでサービスが提供できるよう配慮し、特に市民の皆さまに親身に寄り添った相談支援が行えるようプライバシーに配慮した相談室を多数設け、市民の皆さまに寄り添い頼りにされる『守の舎』としてまいります。

1月 10日

令和4年成人式



感謝と誓いを胸に 新たな門出 式典に臨む
本市では971人が新成人となり、市民ホールで成人式典が開催されました。華やかな振り袖やスーツに身を包んだ新成人が、新型コロナウイルス感染症防止に努めながら大切な面持ちで式典に臨みました。市長や来賓から祝辞を贈られた新成人を代表して、山崎太翔さんが「今しかできないことを見つけて歩んでいきます」と誓いを述べました。

1月 8日

勝部の火祭り



勝部神社で 2年ぶりに 火祭りが公開
勝部神社で火まつりが行われました。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で規模縮小、無観客で開催されましたが、今年は入場制限を行いましたが、今年は大蛇に見立てた長さ約6mの松明12基すべてに一斉に火がともされ、境内は炎に包まれました。
約50人の若者らは「おいさー」と叫びながら、無病息災を祈願して乱舞しました。

Advertisement for 'つなぐ、守の舎' including QR codes for 'マチイロ' and 'ちいき本棚' apps, and information about the '守山ニュース' broadcast.